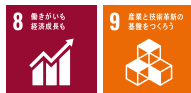


□ 要請番号 (JL13923B16)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	D234 船舶機関	20～45 歳のみ	個別	交替 5代目	2年	・ 2024/2 ・ 2024/3 ・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

財務省

2) 配属機関名 (日本語)

サモア船舶公社

3) 任地 (ウポル島アピア) JICA事務所の所在地 (ウポル島アピア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス+徒歩 で 約 0.3 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

サモア船舶公社は、国営企業であり、現在5隻の貨客船を所有している。島嶼国であるサモアにとって、海運インフラは重要な役割を担っており、国内航路および国際航路ともに国民生活を支える要となっている。2隻の貨客船は、日本の協力のもと、日本で建造し供与されたものである。2013年には、船員養成校を開講し、(2020年にサモア国立大学の海洋訓練学校と合併済み)、将来の船舶維持管理を担う人材育成にも取り組んでいる。職員数は約200名、予算は年間約10億円の規模。配属先のホームページは[こちら](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

日本の協力のもと2隻の貨客船が供与されており、それらフェリーボートの故障時の修理対応や船舶維持管理に関する支援のため、過去に2名の隊員が派遣されてきた。日常業務を通じて、同僚への技術指導をしてきたが、隊員が帰任してから5年程経過している。海運インフラの安全な運航のため、継続した支援が求められており、今回の要請に至った。2018年2月まで隊員が活動していた。前任の隊員は、船舶機関、設備、管理全般に関する指導、海洋訓練学校での電気及び船舶関係の授業を行っていた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

主に船舶の保守管理や故障時の修理業務を行いながら、同僚への技術指導を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、保守管理器材一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

ワークショップ責任者(40歳代男性)

電気系統技術者(20歳代男性)

船員養成クラス生徒10～20名(10～20歳代)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：技術的な助言が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

生活使用言語であるサモア語については、現地訓練期間中に学習する。